

木津川市広報に関するアンケート調査
結 果 報 告 書

平成24年3月

木津川市学研企画課情報推進係

広報アンケート結果概要

木津川市では、毎月1回、市の情報などを掲載した「広報きづがわ」を発行しています。「広報きづがわ」をさらに魅力的なものにしていくために、平成23年11月号で『「広報きづがわ」に関するアンケート調査』を実施し、239人の方から回答をいただきました。今回のアンケートへのご理解とご協力をいただきましたことを厚く感謝申し上げます。今回のアンケート結果を踏まえ、広報発行の参考にさせていただきます。

実施期間

平成23年11月1日（火）～11月30日（水）

実施方法

調査対象：「広報きづがわ」を読んでいる全ての方

調査方法：「広報きづがわ」11月号にアンケートはがきを添付して配布した。回収はアンケートはがきの郵送にて行なった。

集計結果（問1～11）

回答数	%	総数
-----	---	----

問1 あなたの性別を教えてください。

①男性	91	38.1%	239
②女性	144	60.3%	
③未回答	4	1.7%	

※回答者の男女別比率は、男性 38.7%、女性 61.3%でした。

問2 あなたの年代を教えてください。

①10歳代	1	0.4%	239
②20歳代	8	3.3%	
③30歳代	27	11.3%	
④40歳代	27	11.3%	
⑤50歳代	31	13.0%	
⑥60歳代	74	31.0%	
⑦70歳代	49	20.5%	
⑧80歳代	18	7.5%	
⑨90歳代以上	0	0.0%	
⑩未回答	4	1.7%	

※回答者の年代別内訳は、60歳代の方が最も多く、次に70歳代の方の順になり、10歳代、20歳代の方は、少ない状況でした。

問3 あなたのお住まいの区域を教えてください。

①旧木津町区域	146	61.1%	239
②旧加茂町区域	58	24.3%	
③旧山城区域	28	11.7%	
④木津川市以外	3	1.3%	
⑤未回答	4	1.7%	

※回答者の区域別内訳は、旧木津町区域の方が61.1%と最も多く、市外からの方も1.3%となりました。

問4 広報きづがわを毎号読んでいますか。

①毎号読んでいる	224	93.7%	239
②2～3号に1回読んでいる	7	2.9%	
③4～6号に1回読んでいる	2	0.8%	
④ほとんど読まない	2	0.8%	
⑤未回答	4	1.7%	

※毎号読んでいる方が93.7%と大部分を占めました。

問5 1号あたり、どのくらい読んでいますか。

①隅々まで読んでいる	120	50.2%	239
②半分程度読んでいる	60	25.1%	
③興味のある記事だけ読んでいる	54	22.6%	
④ほとんど読んでいない	1	0.4%	
⑤未回答	4	1.7%	

※隅々まで読んでいる方が50.2%、半分程度読んでいる方が25.1%、興味のある記事だけ読んでいる方が22.6%となりました。

問6 「お知らせ記事」についてどう思いますか。

(「お知らせ記事」：制度や手続き、イベントなどの情報を周知する記事)

①もっと詳しい説明を掲載すべき	23	9.6%	239
②掲載する内容は簡潔で必要最小限に	53	22.2%	
③現状の方針のままでよい	153	64.0%	
④未回答	10	4.2%	

※現状の方針のままでよいという方が64.0%と多く、次に、紙面に掲載する内容を簡潔で必要最小限にという方が22.2%となりました。

問7 「読み物記事」についてどう思いますか。

(「読み物記事」：特集や報告、文化財等の紹介などの、楽しみや参考になる記事)

①割合を増やしてほしい	29	12.1%	239
②現状の割合でよい	153	64.0%	
③不要である	50	20.9%	
④未回答	7	2.9%	

※現状の割合でよいという方が64.0%となり、不要であると回答された方が20.9%となりました。

問 8 紙面づくりに必要な工夫を教えてください。(複数回答可)

①専門用語を一般用語等のわかりやすい言葉に置き換える	30
②図や表を効果的に使うべき	56
③一つの文章が長すぎるので短くする	21
④縦書きと横書きをどちらかに統一する	13
⑤記事の説明をわかりやすくする	22
⑥写真とイラストを増やす	34
⑦横書き記事が多いのに右開きで違和感	41
⑧掲載記事の選択や、表記方法の簡素化でページ数を抑える	59

※全ての質問に対して平均して意見が寄せられたことから、紙面づくりにさらなる努力を求められていることがわかります。中でも、ページ数を抑えるべきという意見が最も多く、伝えるべき情報の取捨選択が求められていることがわかります。

問 9 最も興味のある記事やコーナーを教えてください。(複数回答可)

①表紙	10
②特集記事	35
③健康	37
④福祉と暮らし	62
⑤環境	12
⑥まちの話題	49
⑦学研都市インフォメーション	23
⑧ホール・イベント	45
⑨図書館だより	9
⑩情報ラインナップ	54
⑪ごみ収集日	30
⑫JAPAN 見聞録	1

※「福祉と暮らし」が 62 件、「情報ラインナップ」が 54 件と多くの意見が寄せられたことから、多くの読者の方は自分に関係のあるイベント情報に興味を持っていることがわかります。

問 10 情報ラインナップに市・公共機関以外の各種団体の記事を掲載していることについてどう思いますか。

①現在のままでよい	129	54.0%	239
②行政からの情報のみを掲載すべき	14	5.9%	
③行政情報と各種団体からの情報を別のコーナーで掲載すべき	68	28.5%	
④どちらでもよい	20	8.4%	
⑤未回答	8	3.3%	

※現在のままでよいという意見が 54.0%、行政情報と各種団体からの情報を別のコーナーで掲載すべきという意見が 28.5%となりました。

問 11 読みたい記事・得たい情報を教えてください。(複数回答可)

①重要施策など、市政に関する情報	99
②税や各種手続きなどに関する情報	113
③特集などの読み物	49
④イベント情報	129
⑤特に求めるものはない	11
⑥その他	24

※「イベント情報」が 129 件となり、木津川市でのイベントの周知に役立っていることがわかります。また、「税や各種手続きなどに関する情報」が 113 件、「重要施策など、市政に関する情報」が 99 件となり、行政サービスや行政情報への関心が高いことがわかります。

○「その他」の読みたい記事、得たい情報、新コーナーの提案

- ・ 高齢者対象の就業案内、各地区の小さいニュース等
- ・ 市政に対する質問・回答、行政に対する要望・回答
- ・ 求人情報
- ・ カラーページで小学校・保育園等の子ども達の写真
- ・ 工事による道路の通行止め情報
- ・ 編集後記
- ・ 医療機関の情報
- ・ アスパアやましろのイベント情報
- ・ 亡くなられた方の住所・氏名・年齢
- ・ 子育て情報をまとめたページ
- ・ 木津川市の歴史・昔話

- ・イベント等の場所を示した地図
- ・奈良県内の情報インフォメーション
- ・イベント月間表
- ・国・府・市民に頼らない税収方法、観光客の現状と今後の増加策、地域の子育てへの関わり方、親の老後を子が面倒を見ることを推進する等の取り組み記事
- ・イベントやサークルの特集

問 12 広報きづがわに関して希望することなど、ご意見をお書きください。

※自由記述欄には、160 件のご意見をいただきました。ここでは、その中から次のとおり抜粋し、集約しました。

意見等要約	市民の税金を有効に活用して欲しい
-------	------------------

<主な意見>

- ・「議会だよりや広報きづがわは馬鹿馬鹿しい、職員と議員は税金取りだ。」
- ・「別会計・補助金支給団体等の活動内容および会計情報等希望する。」
- ・「費用対効果を考慮に、再資源にできないか検討するべき。」
- ・「木津川市になってからはあまり目を通さなくなった、経費の削減を希望する。発行費用を公表すべき。」
- ・「文章・写真イラスト・余白が多い、字が老人にとっても大きすぎる、北九州市を参考に現在の半分、地球環境経費削減のためにも 5 分の 1 位の広報紙を目指して欲しい。」
- ・「無駄なはがき出すな、税金の無駄遣い。はがき代、馬鹿にならないぞ。ページ数・内容不良多い、広報必要なし。」
- ・「毎月発行するものなのに、ページ数が多く費用がかかり過ぎ、簡素化して税金を有効に活用して欲しい。」
- ・「文字の大きさはこのままでページ数を減らす努力をすべき。」
- ・「広報紙としては質の高い、良いものであると思うが、ページ数も多く無駄に繋がっている。できる限り少なくするべき。」
- ・「毎月発行する必要があるのか検討をすべき。」
- ・「読み物記事の割合は、減らしたほうが良い。予算にも関係するが、編集レイアウトを再検討して欲しい。」
- ・「電子媒体の時代に併せて簡素化を、こんなに分厚い広報は例を見ない。」
- ・「行政と各種団体の記事が重複している。調整して経費の削減を図るべき。」
- ・「広告紙面を増やし、税金ではなく広告収入で広報を発行する。」
- ・「ページ数を減らし、最終ページに作成費用を記入する。」

- ・「年度始めにごみ収集日の表があるので、毎月の広報には必要ない。」など。

意見等要約	さらに様々な情報を詳しく知らせて欲しい
-------	---------------------

<主な意見>

- ・「公共事業についての入札情報を載せて欲しい。」
- ・「市内の出産・お悔やみの方の名前を載せて欲しい。」
- ・「地名・公的な施設や場所などが一目で分かる地図のページが欲しい。」
- ・「木津川市に隣接する精華町や奈良市等の近郊地域の情報をもっと載せて欲しい。」
- ・「いつも中途半端に掲載され、わかりにくい点が多いので、市民が市政に関心を持てるように現在の状況・課題等を分かりやすく発信して欲しい。」
- ・「もう少し各区域の情報を多く出して欲しい。」
- ・「災害を受けた時の対処の仕方また市の計画がどのようになっているのか、周知徹底して欲しい。」
- ・「市民に有利な情報は、大きくお知らせして欲しい。」
- ・「税や各種手続きなどに関する情報の締切日は、太字か赤字にして欲しい。」
- ・「新しくできた店・施設情報が知りたい。」
- ・「図書館だよりが楽しみ、新刊図書の紹介を増やして、もっと一般的な娯楽小説等の紹介をして欲しい。」
- ・「市政に関する事は詳細に記載して欲しい。」
- ・「場所が住所のみではわからない（特に移住者には）ので、イベント等の場所を地図に載せて欲しい。子育てカレンダーを利用したくてもできない。」
- ・「イベントの申込を電話だけでなく、メールで申込できるようにして欲しい。平日に仕事をしていると、問い合わせる時間がないので、できるだけ詳しく説明して欲しい。または、ホームページに詳細を載せて欲しい。」
- ・「重要な知らせを、フォントを大きくするなど工夫して欲しい。行政に不都合な事等を一応お知らせしましたという感がある。きちんとわかりやすく知らせるべき。」
- ・「木津川市の歴史を掲載して欲しい。」
- ・「条例・規則等で義務付けられている公表は、ホームページだけではなく、広報にも載せて欲しい。」
- ・「ごみ収集日を具体的な日付にして欲しい。」
- ・「日曜の当番医院（内科と歯科）・年末年始の診察 OK の病院を載せて欲しい。」
- ・「小さい子どもがいるので、地域の病院の案内を詳しく載せて欲しい。」
- ・「犬・猫の正しい飼い方の周知徹底。このままでは、あらゆる所が犬・猫の糞で足の踏み場もなくなります。そんな場所もできている。」
- ・「子育てカレンダーのサロン・懇談会など、子育て情報をもう少し具体的に載せて欲しい。」

- ・「分別しにくいゴミの注意書きをイラスト・写真を使って知らせて欲しい。」
- ・「おすすめの味を少し大きくして欲しい。」など。

意見等要約	誰でも読みやすく、欲しい情報を手に入れられるようにして欲しい
-------	--------------------------------

<主な意見>

- ・「ページ数を少なく、字を大きめに、重要なことのみわかりやすく知らせして欲しい。」
- ・「文章で何を伝えたいのかを整理して、字数を減らして読みやすくして欲しい。」
- ・「毎号ごみ収集日は必要ない、行政関係と行事・イベント等は分けて掲載する。」
- ・「ページ数が多くて読むのに疲れる、簡素化して欲しい。」
- ・「1つのページに載せる記事は関連のあるものにする。前半：市全体のこと、次に木津地域、山城地域、加茂地域と旧町地域別の構成にする。」
- ・「必ず読んでくださいのコーナーや、「重要です」の呼びかけが大切。広報と公報は別と考える。ムダ紙面が多い。」
- ・「ブルーで紙面に変化をつけているが、あまり良い色ではなく見づらい。新聞の紙面は色分けしてなくても見やすいので、参考にして欲しい。」
- ・「カタカナ文字の意味がわからない、わかりやすい言葉にして欲しい。新聞も読んでいないため、広報だけが情報源なので、楽しんで読めるページも欲しい。ホームページがなんだかわからない。」
- ・「左開きが当然。添付の各紙は左開きが多いので、ファイルする時に違和感がある。以前、担当課に申し入れたが否定された。」
- ・「横書きに統一して欲しい。」
- ・「妊婦・子ども対象の内容が健康・福祉と暮らし・情報ラインナップに分散されてチェックしにくい。」
- ・「漢字・平仮名・片仮名は、縦書き。右から左へ行を進める。縦書きを増やして、漢字・仮名の本来の特性・よさを生かして欲しい。写真の数を減らして、内容がよくわかるようにする。」
- ・「情報ラインナップを分野別に整理して掲載すべき。イベントと他の記事（通行止め等）が、同じ扱いでは探しづらいので、見やすい紙面づくりをして欲しい。」
- ・「木津・加茂・山城地区の行事等は、ページを変えて見やすくして欲しい。」
- ・「目次をつけて掲載情報を区別して見やすくする。広報・議会だより・きづなの開きを統一する。」
- ・「もう少しページ数を減らして、主婦が短時間で目を通しやすくして欲しい。」
- ・「横書きの1行の字数が多い、2段書きにしては。横書きが多すぎるのに、表紙は左開き。タイトルの字数が多い（12字以内を原則）。タイトルに丁寧語は不要。写真・タイトル共に小さい。文は丁寧すぎないほうが良い。「～されている」は受動態と勘違いしてしまう。」

- ・「左開きを希望する。」
- ・「イベントごとに連絡先があってわかりづらい、まとめて1つのページに（地図も）。表紙に目次を載せて欲しい。」
- ・「たくさん記事を書きすぎて、字が全体的に小さくなってしまい読みにくい。」
- ・「各見出しに有料・無料を記載して欲しい。重要な記事に紙面を割くべき。（市長の写真は何枚も要らない）」
- ・「表紙を厚紙にして綴じて保存できるようにして欲しい」
- ・「紙の質が悪く、読みにくいので変更して欲しい。」
- ・「手続き等の説明をわかりやすくして欲しい。」
- ・「どの位の人が読んでいるのか、すぐにゴミに出している人もいると思うので、ページ数は極力少なくし、読みやすくして欲しい。」
- ・「地名・人名には必ずフリガナをつけて欲しい。」など。

意見等要約	市のイベントにさらに参加しやすくして欲しい
-------	-----------------------

<主な意見>

- ・「日程をなるべく早く載せて欲しい、行きたいと思っても予定が入っていて断念する時がある。」
- ・「地元の柿・みかん狩り、芋ほり、栗拾い等の農業体験を参加料は個人と市の折半で企画して欲しい。」
- ・「市役所内で資格講座やイベントを増やして欲しい。」
- ・「定年・退職した男性向けのイベントを企画して欲しい。」
- ・「車がないので、イベントの時は必ず車を出して欲しい。」
- ・「イベントの時に交通の便が悪いところには、無料バスを出して欲しい。」
- ・「月初めの配布なのに申込期日が当日のときがあるので注意して欲しい。」
- ・「地域住民に平等にイベントを開いて欲しい。」
- ・「料理教室・体操教室・フラダンス教室など、今あるものには入りにくいため、新しく作って欲しい。」
- ・「イベントの参加締め切り日が月初めだと、広報が届いてから、そんなに日がないので参加しづらい。前のつきに掲載するか、広報を早く配れるよう工夫して欲しい。」
- ・「土・日・祝のイベントがほとんどなので参加できない、平日の午後も考えて欲しい。」
- ・「情報ラインナップのイベントに参加している。」
- ・「木津川魅力探検ツアーがなくなり残念（特に鹿背山の柿ツアーは楽しみにしていた）」
- ・「イベント情報で会場の場所または箇所等、図面（略図）が欲しい」
- ・「主催者がどこかわからないので、全てに書くべき。」
- ・「行事・イベントの日程の一覧表が便利で一目でわかるので欲しい。」など。

意見等要約	広報紙の配布方法を改善して欲しい
-------	------------------

<主な意見>

- ・「自治会に入っていないので毎月自分で取りに行っている。自治会に入らなくても家に届くようにして欲しい。」
- ・「情報を得るのに役立っている。仕事をしているとホームページを開いたりすることはないので、毎月のポスティングに期待している。」
- ・「精華町でも入手可能にして、やましろ地域連携の強化策につなげて欲しい。」
- ・「配布を前月の末日に確実にされるように、指導の徹底をすべき。」など。

意見等要約	折込している記事について検討して欲しい
-------	---------------------

<主な意見>

- ・「折込チラシは本誌に掲載すべき、やむを得ない時は右向きに統一する。」
- ・「折込が多すぎる、本当に必要なものかどうか検討するべき。」
- ・「セットで配布される〇〇〇だよりの数が多い、押し付け・ばら撒きをやめて欲しい。」
- ・「毎号、折込が多くバラバラになってしまう。他機関で難しいかもしれないが、まとめて欲しい。」
- ・「折込が多すぎる、ごちゃごちゃして読みにくい。」など。

意見等要約	市民の意見を広報に掲載して欲しい
-------	------------------

<主な意見>

- ・「市の事業・市民生活・老人問題・少子化問題・医療の問題などを広く紙面で意見・質問・話し合いするページを作って欲しい。」
- ・「市民の声の欄を設けてはどうか。」
- ・「市長宛のメールを掲載して欲しい。直接、意見・要望の回答を頂きたい。双方向の行政をするべき。」
- ・「もっと市民の発言を載せて欲しい。」など。

意見等要約	さらに読みたいと思える広報にしていって欲しい
-------	------------------------

<主な意見>

- ・「カラーも少し入れて欲しい。」
- ・「政治・経済などの記事が多い、もう少し身近な心温まる記事を紹介して欲しい。」
- ・「色をもっと増やすなどカラーにしたらどうか。子どもにも興味を持てるコーナーを作って欲しい。」
- ・「二色刷りからカラーにするのはコスト面で無理なのか。」
- ・「表紙などカラフルにして欲しい。」
- ・「これからも努力するように。」

- ・「アンケートのためのアンケートにならないよう、結果の概要は広報で発表すべき。」
- ・「もう少しやわらかさのある紙面で、身近に感じられる紙面にして欲しい。」
- ・「他の地域の広報を参考に。いろいろな情報が必要になってくるが、楽しみにしているのだから頑張って欲しい。」
- ・「表紙を市民ではなく景色にして欲しい。」など。

意見等要約	今のままの広報を継続して欲しい
-------	-----------------

<主な意見>

- ・「このままで良い、1ヶ月の楽しみ。」
- ・「毎月楽しく拝読している。」
- ・「慣れているので変えないで欲しい、このまま多くの情報が得られるよう期待している、質素で素敵。」
- ・「紙面の構成は現状どおりでよい、自分は2年間広報を保管しているが他の人はどうしているのかを知りたい。」
- ・「様々な情報が掲載されているので、木津川市に住むための情報に漏れがないと感じる。今後もこの形で続けて欲しい。」
- ・「読みやすく編集されている、毎月全てに目を通し、興味・自身に関係する記事は大事に保管している。」
- ・「限られたページ数で盛りだくさんの情報が載っている。これからも市民の情報誌として充実して欲しい。」
- ・「毎月届けてくれてありがとう。市民と認知されていると感じ、心が和む。」
- ・「今のままでも良く出来ている。」
- ・「情報量が多くてよい、今の形に慣れ親しんでいる。」
- ・「届くのを楽しみにしている。紙面づくりは大変だと思うが頑張って欲しい。」
- ・「表紙を毎号楽しみにしている。」
- ・「パソコンが使えないので、広報きづがわが唯一の情報源になっている。」
- ・「トーマスのコラムを楽しみにしている。」
- ・「各種7万人の市民全員を満足させることは大変、ご苦労様です。」
- ・「必要最小限のニュースを的確に集約されている。」
- ・「市内の情報がよくわかり、隅々まで読んでいる。」
- ・「内容が充実していて、読み応えがある。紙が薄く、裏うつりするのが惜しまれる。」
- ・「内容は今のままで十分役立っている。」
- ・「広報きづがわが大好き、いつも楽しく読ませてもらっている。」
- ・「各分野広く載せられている。」
- ・「他の市町村より見やすい。現在のレイアウトで引き続き作成して欲しい。」
- ・「読みやすく、上下にもゆとりがあり、ページ番号も入っていて便利と思う。」など。

意見等要約	掲載記事に対する質問・意見について
-------	-------------------

<主な意見>

- ・「広告と各種団体からの情報の掲載に整合性はちゃんとしているのか。広報への広告掲載の大義がよくわからない。各種団体からの情報が広告的になっていると思えるものもある。特に費用面では要注意すべき。」
- ・「表紙の撮影依頼はいつまでに連絡したらよいか知りたい。」
- ・「最後のページのごみ収集日は、ゴミカレンダーが配られ、1回自分の区域がわかればどこの家庭も記憶するため、目を通さないのだから必要ない。」
- ・「毎号、ゴミカレンダーは必要ないと思う。」
- ・「特集は裏づけを取る必要がある。」など。

意見等要約	広報に直接は関係ない意見
-------	--------------

<主な意見>

- ・「議会だよりは掲載する内容の選択や簡素化を行い、極力経費を抑える努力をするべき。上等すぎると思う。」
- ・「府道 47 号線内の脇田バス停から鶴原バス停方面先は暗いので街頭を設置して欲しい。」
- ・「木津川市地域包括支援センターの場所が分からない。」
- ・「他の広報紙（きづな、公共交通だより等）は、無駄が多く不要だと思う。特に議会だよりは不要、議員は削減し真剣な議論をすること。」
- ・「木津川市（議会だより）の紙の質を落としてどうか。」
- ・「ホームページを利用している、過去の広報の確認が容易で良い。」
- ・「リサイクルセンターの催しは加茂や山城でもやって欲しい。図書館の移動バスは加茂や山城にも出して欲しい。木津中心の市長だと思いたくない」
- ・「市の人口に外国人を入れる必要があるのか。」
- ・「議会だより良くわかってよかった。」
- ・「きのつバスが乗れないよう乗れないように変化していると感じる。」
- ・「古い場所なので土地を企業融資して、企業税収を求めるなど積極的に行わないと、精華町にも追いつかない。真剣に考えないと働くところがなくなってしまう。」
- ・「木津川市観光協会、公共交通だより、もっと便利・安価に。奈良交通より高い。」
- ・「保育所入所申込受付の内容について、子育て支援課も加わり発行している内容とは到底思えない。受付書類で雇用条件を事細かく記入しないといけないのは何の為なのか。また、それをどう活用するのか聞きたい。全ての親は書きたくないはず、ぜひ検討して、内容を変更して欲しい。」
- ・「クリーンセンターの建設に向けてをいつも読んでいるが、いつできるのか。少しでも早い開設を希望する。」

- ・「議会だよりは金をかけすぎ、色刷り・上質な紙はいらない。どれくらいの人が読んでいるのか、ほとんどの人がゴミ箱行きになっているのではないかと思う。」
- ・「議会だよりは紙も上質でカラーなので、広報のようにするべき。」
- ・「議会だよりは紙も上質で無駄だと思う。」
- ・「広報にはきめ細かく掲載されているが、あまり議員の活躍、市長の意見が見えない。議員たちは叫べるだけなのか、皆の生活を良くしようという心がないのか。」
- ・「議員数削減について知りたい。」
- ・「議会だよりにお金をかけすぎているし、内容も広報と重複している。公共交通だよりもカラーはもったいない。1年に1度くらいで良いのではないのか。」
- ・「暴力のない明るい社会、毎日楽しい1日を送りたい。いつまでも健康に生きたい。平和に生活を送りたい。一人一人、立派な人間に育て欲しい。」など。

以上